

松田町第6次総合計画 基本構想・基本計画素案に係る

意見募集結果及び対応について

「松田町第6次総合計画 基本構想・基本計画（素案）」に係るパブリックコメント（意見募集）については、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

お寄せくださいましたご意見については、平成30年11月20日（火）に開催された松田町総合計画審議会の議論を経て、当該計画（案）へ反映させる内容を確定しましたので、次のとおり公表いたします。

なお、当該計画（案）については、松田町議会12月議会定例会へ議案として上程し、現在、慎重にご審議をいただいておりますことを申し添えます。

1 意見募集の概要

件 名	松田町第6次総合計画 基本構想・基本計画素案
計画素案の公表日	平成30年10月16日（火）
意見募集（提出）期間	平成30年10月16日（火）～平成30年11月5日（月）
町民への周知方法等	- 意見募集の周知 広報紙、町公式サイト、SNS、回覧、地域座談会等 - 素案の閲覧場所 町公式サイト、町役場、町民文化センター、町健康福祉センター、寄出張所、各地域集会施設 - 意見提出方法 持参、郵送、FAX、メール、町公式サイト、町長への手紙利用

2 募集結果の概要

意見数（意見提出者数）	45件（6人）
-------------	---------

無効な意見提出	0件
---------	----

3 提出意見への対応

区分	町の考え方	件 数
A	意見を踏まえ、計画案に反映したもの	17件
B	意見の趣旨が計画案に反映されているもの	8件
C	今後の検討のために参考とするもの	20件

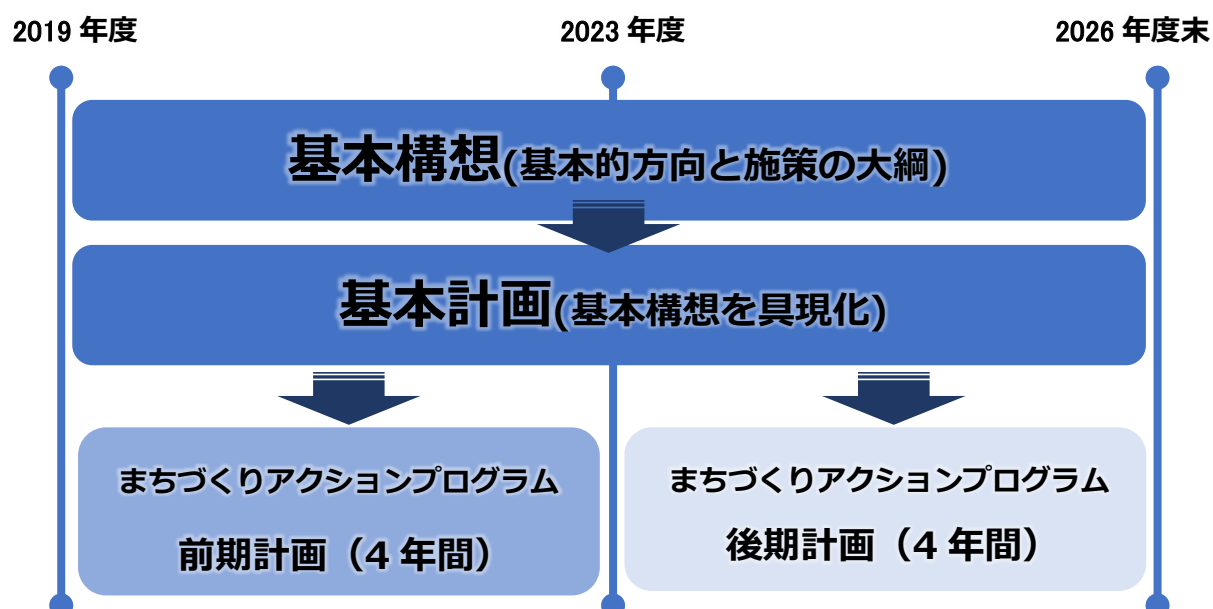
【参考】松田町第6次総合計画の構成と期間について

(1) 基本構想・基本計画

基本構想の役割	松田町のまちづくりの最高理念であり、町の目指すべき将来像を明らかにすると共に、その実現のための基本的な方向と施策の大綱を示すもの
基本計画の役割	基本構想の施策の大綱を踏まえ、分野別の実現したい町の姿や基本目標等を示すもの
目標年次	2026年度（基本計画は中間年次で見直し）

(2) まちづくりアクションプログラム

アクションプログラムの役割	基本構想・基本計画で定めた方向性を受け、将来像を実現するために実施すべき長期のプログラム（施策や事業内容）を、実行計画として分野別に示すもの 前期アクションプログラムの計画期間は2019年度から2022年度の4年間とし、基本計画の見直しに合わせて後期アクションプログラムを策定する
目標年次（前期）	2022年度



4 意見の具体的な内容と町の考え方

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
1.	図について、基本構想・基本計画 →基本構想…基本的方向と施策の大綱 基本計画…基本構想を具現化 2 段に分け別にすべき	A	ご指摘のとおり、基本構想と基本計画を 2 段分けに修正しました。	P3
2.	図について、鉄道と道路 →鉄道（色だけでなく、別の表現では、たとえば P35）	A	ご指摘のとおり、見やすさに配慮して図面を修正しました。	P4
3.	3 行目に、「世帯員の減少は核家族化、単身世帯や少人数世帯の増加等が考えられる」を追加	A	ご指摘を踏まえ、文章を修正しました。	P5
4.	図について、人口・世帯 →2015 年の人口（11,171 人）、世帯数(4,406 世帯）（国勢調査）は P6 の表と数値が異なる	A	国勢調査による 2015 年の人口は 11,171 人、世帯数は 4,406 世帯ですので、6 ページの表を修正しました。	P5
5.	年齢別人口の推移 →せめて 2000 年からの推移に	A	ご指摘のとおり、修正しました。	P5
6.	表。人口、世帯数ともに数値がセンターリングしており、見にくい。	A	ご指摘のとおり、修正しました。	P6
7.	若年女性（20 から 39 歳）の人口減少 →表か数値で表せないか？	A	ご指摘のとおり、文章中に数値を明記し修正しました。	P11
8.	公共サービスを維持するための財源確保 2 行→少子高齢化・高齢化、産業の停滞化による町税の減少等 6 行→生活基盤である道路や公園…	A	ご指摘を踏まえ、修正しました。	P11
9.	追加項目【都市基盤・生活環境】（課題解決のための必要な支援について） ・公共交通機関との協議による新たな運行形態の創設による不便さの解消 ・高齢者・移動制約者に配慮した物品購入支援システムの整備 ・日常生活支援体制の整備 ・犯罪発生温床場所の改善 ・町民参加事業・就労環境の拡充	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P23
10.	追加項目【都市基盤・生活環境】（今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて） ・機動性、利便性のある公共交通網の整備 ・高齢・移動制約者のインターネット販売利用環境整備 ・共助・公助による日常支援環境の充実	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P23

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
	・防犯カメラの増設 ・犯罪発生温床場所の把握と早期解消 ・既存事業の見直しによる新たな活動事業の創設 ・就労企業の誘致・就労事業の創設 ・日常生活における協力のポイント化とポイントを利用した協力活動の推進 ・退職有資格者の活用 ・協力意識の高揚			
11.	追加項目【都市基盤・生活環境】（町との協働への希望、アイデアについて） ・署名運動による企業への働きかけ、利用者を交えた協議会の設立 ・インターネット販売発注操作支援 ・町民の知識・技能を活用した【お助け隊（仮称）】の設立 ・犯罪発生温床個所のチェックリストの自治会への配布 ・公共サービス事業・誘致企業従事者雇用の拡大	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P23
12.	追加項目【健康・福祉】（課題解決のための必要な支援について） ・地域包括支援センターの業務の拡充	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P24
13.	追加項目【健康・福祉】（今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて） ・高齢者介護担当有資格者の増員 ・介護施設の増設・誘致	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P24
14.	追加項目【健康・福祉】（町との協働への希望、アイデアについて） ・高齢者介護情報収録冊子の頒布 ・高齢者介護世帯の交流機会の創設	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P24
15.	追加項目【自治・まちづくり】（課題解決のための必要な支援について） ・町民自主企画への支援制度の設立 ・射幸心を充足させるソフト・ハード面の整備	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P25
16.	追加項目【自治・まちづくり】（今後の活動の展望やまちづくりに期待することについて） ・創造が具現化できる活気のあるまちづくり ・射幸心を具現化する政策の推進	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P25

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
17.	追加項目【自治・まちづくり】（町との協働への希望、アイデアについて） ・企画会議・企画届の整備 ・企画提案コンテストの実施	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	P25
18.	前の第3章をコンパクトにし、第4章を2ページにしたら？（町づくりの課題であるから）	A	計画書のとりまとめにあたって、全体のバランスや見やすさに配慮して、ページ構成を検討してまいります。	第4章
19.	戦略課題。課題項目の文言「～があります」ではなく、「～である」「～求められている」の表記の方が課題と感じる。	C	本計画書においては、「～ます」で統一します。ご意見については、今後の参考とさせていただきます。	p 26
20.	課題2：町の魅力創出や生活サービス… ○商業施設の不足…、モノの種類・多様さや情報の不足等や買い物の…、ヒトやおカネが町外へ流出し	A	ご指摘の意見を踏まえ、以下のとおり修正しました。 「商業施設の不足、商品の種類の減少、情報不足、買い物の便の悪さといったマイナスの要因が重なり、ヒトやおカネが町外へ流出し、商工業が衰退していく恐れがあります。」	P26
21.	10行。持続可能な開発目標（SDG s）について、略号だけだとわかりにくい	A	ご指摘の意見を踏まえ、以下のとおり文章を修正しました。 「Sustainable Development Goals を略して、以下「SDG s」とする」	P28
22.	基本目標と松田版 SDG s の違いがわからない。基本目標だけでいいのではないか？	C	「松田版 SDG s」は「基本目標」をより具現化し、基本計画やアクションプログラムの目標指標につながるものとして、基本目標とは別に設定することとします。	P29
23.	図。テーマ③人づくり →質の高い教育は必要か？	B	質の高い教育については、施策の体系において整理し、位置づけています。	P32
24.	拠点、軸という文言がでていますが、読み手側は聞きなれない項目文字が増えることで混乱する。ゾーン分けで記載されているページもあるので、読み進めていると疲れてしまう。	C	拠点、軸の考え方は、まちの空間形成に重要な要素であることから、素案のとおり基本構想で位置づけることとしますが、計画書のとりまとめにあたって、見やすさや読みやすさに配慮して、ページ構成を検討してまいります。	P33～ 35
25.	まちの空間の形成図	B	実行計画として位置づけられる 「まちづくりアクションプログラ	P35

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
	→地域計画の定番であるが、小さな町でも必要か？松田地区がごちゃごちゃしていてわかりにくいし、イメージがわきにくい。		ム」において、地区別アクションプランを作成し、地区別に分かりやすく表現することとします。	
26.	施策③新たな宅地。住宅供給は必要なのか？空き家対策もしていると思うが反していないか？	B	定住促進にあたっては、「新たな宅地」と「空き家対策」の両方が必要であると考えており、両方含めて「住宅の供給」としています。 また、基本計画の4－5住宅対策の取り組みにおいて、空き家の利活用を位置づけています。	P37
27.	施策の大綱は、理想ばかりを並べて、具体的に考えていただけているのか疑問に思った。具体的、シンプル、箇条書きなどわかりやすくまとめてほしい。	B	施策の大綱においては、基本目標を説明する役割があることから、大きな考え方を示しています。基本計画、もしくはアクションプログラムで、施策ごとに具体的な取り組みを記載します。	P38
28.	実現したいまちの姿は、「～しています」とかかれているので今現在の松田町のことなの？と混乱する。	A	ご指摘の意見を踏まえ、「実現したいまちの姿」を「実現したいまちの未来」に修正しました。	P42
29.	「長寿が喜び合えるまちとなっています」→「長寿が喜び合えるまち」の形式にした方が良いと思う。	C	将来のまちの姿を表現していますので、「～となっています」「～されています」という形式で統一します。	P43
30.	足柄上郡の中で、松田町の位置付けと役割は何かを掲げる必要はありませんか、商業、工業、農業、観光、住居等いろいろな位置付けがあります。その中でどんな役割で行動するか。	B	足柄上地域との広域連携については、「3. まちの空間形成と広域連携」において、「足柄上地域の玄関口として広域連携の強化」として基本的な考え方を示しています。 具体的な役割や連携の方法については、2018年に策定した「あしがら地域広域ビジョン」を踏まえ、まちづくりを進めてまいります。	—
31.	自治基本条例に基づくことは必要ですが、自治基本条例を実現させていくことが必要と考えます。	B	「まちづくりのテーマ①：協働・連携協力」を実現するための重点的な取り組みとして、「コミュニティを活性化する仕組みづくり」を位置づけており、自治基本条例を実現するために重点的に進めていく予定です。	—

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
32.	基本構想の各テーマが掲げられていますが、テーマ間の関連、優先度に基づく具体的な流れ（ストーリー）がない。 例. 何を最優先に何時まで（年度単位）に何を実施（実現）し、最終的に何を実施（実現）させるかが必要と考えます。目的→目標→目標を達成するために何をするかの流れ図が必要。（イメージが掴める）	A	ご意見を踏まえ、まちづくりのテーマを実現するための取組みとして、アクションプログラムにおいて「まちづくり戦略プロジェクト」を位置づけることとし、目的や目標を明示することとします。 また、各取組みの年度別スケジュール等は、アクションプログラムの「部門別計画」で明示する予定です。	—
33.	自治基本条例で町民、行政、議会の連携が必要ですが、現段階では役場職員の意識改革を行わないと何も進みません。自由闊達に部下が働ける環境作りと、部下の考え（提案等）を予算等で否定しない上司の意識改革が大切と考えます。活気ある役場の環境作り。	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	—
34.	若い方の人口減少は、働くところが近隣に無いために、都心の会社に就職します。そこで、一番の問題が通勤時間です。新松田から新宿や横浜等に1時間以内で通勤できれば町内に残る方も多いかも。 例. ①朝夕の通勤時間帯に新松田にロマンスカーが止まり、途中の停車駅が海老名のみで新宿に行ければ通勤時間が短縮できます。また、町が特急料金の一部負担等を行えばベターと考えます。 ②小田原に出て、新幹線通勤の方法もありますが、定期代が高いので町が一部補助を行えばと思います。 ③小田原や秦野、伊勢原、本厚木、海老名、平塚等に優良企業を誘致できればと考えます。	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	—
35.	自治の育成とありますが、若年層が少なく、高齢者が多く、今のままでは、自治会そのものの存続が難しくなる。	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。 また、松田町自治基本条例の考え方に基づき、地域自治の育成を推進します。	—
36.	まちが第6次総合計画を実現していくためには、町の税収入を増やす方法が最優先かと考えます。	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重な	—

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
	若年層の町離れを防ぐとともに、若年層の人口増を目指さないと予算で進めなくなるのと町の負債が増える。		なご意見として参考とさせていただきます。	
37.	新松田駅、JR 松田駅周辺の商業としての再開発を行うことも必要と考えます。 例. ショッピングモール等をつくり、集客を行い税収に繋げるのと若者を誘致する	B	「まちづくりのテーマ②：魅力づくり」を実現するための重点的な取組みとして、「新松田駅・松田駅周辺のまちづくり」を位置づけており、本計画期間においても重点的に進めていく予定です。	—
38.	観光として、さくらまつりで観光客が来ますが、税収に繋げることをしないと良くない。 例. ①相模湾や富士山を見ながら足湯、食事や喫茶でお茶を飲みながら絶景を満喫するとかいろいろなことを考える必要があります。 ②いろいろなお土産が買える。特に、限定発売とか。 ③ハーブ園に季節ごとに花で一面を埋める。ラベンダー一面とかチューリップ一面とかで四季で集客する。	C	現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	—
39.	過去の総合計画の基本計画の目標に対する実施（実現）状況を基本計画に沿って町民に公表すべきと考えます。	B	本計画策定にあたって、審議機関である「松田町総合計画審議会」の第 2 回審議会（平成 30 年 8 月 10 日（金）開催）において、過去の総合計画に基づく「施策動向調査結果」を報告しており、町民の皆様も閲覧できるようにしています。 周知・公表の方法については、今後検討してまいります。	—
40.	高齢者だけでなく、小中学生にでもわかりやすく、興味を持てるような誌面であれば保護者からも声をかけて一緒に読むことができます。（文字が大きい。程よく絵や表が入っているなど）	A	計画書のとりまとめにあたって、見やすさや読みやすさに配慮して、ページ構成を検討してまいります。	—
41.	◎新規事業の提案 災害につよいまちづくり、新たな自主財源の確保、雇用の場創設という観点でご提案します。 提案議場：生命維持体験施設の新設 提案内容：今、私達は、物や情報を与えられ生活していますが自然災害や事故によりラ	C	災害につよいまちづくり、新たな自主財源の確保、雇用の場創設の観点は重要な内容であることから、現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	—

番号	意見	区分	町の考え方（対応）	該当 P
	イフラインが停止すると日常生活に支障し困窮します。このような被災時の生活、状況を体験し被災時に的確に対応できる知識、技能を習得できる施設を常設し町民の生命維持能力を醸成する。また、町外在住者の利用を促進し事業収入を得る。施設従業員は、町内在住者とし新たな雇用の場を創設する。施設設置場所は、寄地区の自然環境を活用する。			
42.	総合計画で各種施策を位置付けると思うが、事業を遂行する主体をしっかりと明示されたい。	A	ご意見を踏まえ、事業を遂行する主体については、アクションプログラムで明示します。また、指標値を設け、PDCAサイクルで推進することを予定しています。	—
43.	町としての方針や予算の見通しが不透明のためか、基本構想と比べると内容が薄い。本来は一層充実すべきところである。	A	ご意見を踏まえ、現在、策定中のアクションプログラムにおいて、部門別の方針に基づく各施策の内容を精査してまいります。	—
44.	人口減少対策は早急に取り組まなければならない課題である。人口減少対策にぜひ力を入れて取り組んでいただきたい。	C	人口減少は、喫緊の課題であるため、地方創生に係る取組みとして町の総合戦略に各種施策を位置付け、取り組んでいるところです。また、現在、策定中のアクションプログラムにおいて、検討を深める貴重なご意見として参考とさせていただきます。	—
45.	町として創造していくこと、産業の創出、人材育成などについても記載がほしいと考える。具体案として、 1. 町の魅力の創出、発信 2. 移住支援 3. 寄拠点づくり 4. 寄の特色ある地域づくり 5. 現在の生活の改善（コミュニティバスの運営等）	A	ご意見を踏まえ、現在、策定中のアクションプログラムにおいて、部門別の方針に基づく各施策の内容を充実していきます。また、アクションプログラムの地域別アクションプランで、寄地域における取組方針を整理します。	—